

いまを生きる



「わたしたちが学校をつくる」 おもいやり・つながり・ちようせん は今



「おもいやり」を全校で日々大切にしてきたことは、朝、玄関で響く1年生の元気な挨拶に表れています。この数ヶ月一人一人がよくがんばり、友だちやお兄さんお姉さん、家族や先生に温かく支えられながら、学校生活に慣れたことが伝わります。自分も相手も周りの人たちも尊重する姿勢を大切にしたい、「おもいやり」あふれる学校をめざしていきます。

「つながり」を実感できる場面が、今期大きく増えています。各教室では机が隣り合わせとなり、活発な交流が見られます。給食は、隣席の友だちとの会話がはずんでいます。校外学習では新たな出会いが次々に実現し、体験を通して仲間のつながりも密になってきました。このような「つながり」を今後、学びの広がりや深まりにもつなげていきます。

「ちようせん」については、学級・学年で、子どもたちが企画や運営の主体となる取り組みを積極的に取り入れました。また、ゆめタイムでは、高学年がそれぞれの部の目標を掲げ、よりよい学校づくりに向けて精力的に活動しています。9月以降、次々と成果が現れてくることでしょう。「ちようせん」を続ける子どもたちの活躍を大いに期待しています。

いよいよ夏休みが始まります。健康に引き続き留意いただきながら、ご家族でどうぞよい時間をお過ごしください。

附小の伝統ある音楽仲間 合唱団・合奏団

合唱団は、昨年平野学区の「ひらの秋の音楽祭」に出演するなど、幅広く活動しています。今は、8月7日に開催されるNHK全国学校音楽コンクール滋賀大会出場に向けて、課題曲「緑の虎」と自由曲「できた！」を歌いこんでいます。夏休みも続けて練習を積み重ねます。当日は会場いっぱい、すてきな歌声が響くよう、全校のみんなで応援しています。



附属小学校には、50年以上の伝統を誇る、合唱団と合奏団があります。休み時間の活動にもかかわらず、音楽好きな4年生以上の児童が今年も60人以上集まり、声や音を響かせています。

合奏団は、楽曲「キセキ」や「青と夏」、「打ち上げ花火」などの合奏を楽しんでいます。今春から全員集まって演奏できるようになり、普段の音楽学習では触れる機会の少ない楽器を奏でたり、異学年の友だちと教え合ったりすることを、みんなで楽しんでいます。校内音楽会やミニコンサートで披露するほか、卒業式の入場曲も演奏します。今から楽しみにしています。

8月の予定

- 7日(月) 合唱団が
NHK 全国学校音楽コンクール
滋賀大会に出場
- 8日(火) これからの学びを語る会
- 24日(木) 前期後半開始
3校時日課
- 25日(金) 3校時日課
6年生復習テスト
- 26日(土) 親子ふれあいボランティア清掃
- 28日(月) 教育実習再開・3校時日課
- 29日(火) 給食開始



8/8 これからの学びを語る会



本校教員が、各教科の授業づくりについて、授業実践の動画や提案を元に、県内外の先生方と広く語り合う会です。今年度は「**滋賀大附属小が発信する!教科に今、求められているもの**」というテーマで、7月下旬に実践動画をオンライン公開し、当日Zoomによる協議会を行います。

一昨年度からZoomでのオンライン開催としていますが、昨年度は県内外から300人を超える先生方の参加をいただきました。研究活動の一環として、教員対象の行事ですが、この成果は前期後半からの授業実践に活かしてまいります。